

志村小学校・志村第四中学校改築の小中一貫型学校改築の 検討経過について報告します！

志村小学校と志村第四中学校を小中一貫型学校として校舎を改築するため、令和3年度から令和4年度にかけて、基本構想・基本計画を策定しています。

この改築だよりでは、基本構想・基本計画や設計の進捗状況、改築工事の工事計画など、改築工事までの経過について報告していきます。

⇒改築までの流れについては、次ページ掲載

小中一貫型学校の改築に関連したこれまでの動き

○「志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会」の設置。

令和3年2月より、通学区域や伝統、歴史の保存など整備に向けて必要となる事項について、検討を行っております。※詳細については区HPに掲載。

トップページ>板橋区教育委員会>教育委員会の方針・計画>いたばし魅力ある学校づくりプラン>志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kyoikuiinkai/houshin/plan/1030903.html>

○「小中一貫型学校（施設一体型）の施設整備方針」の策定

令和4年2月に、施設整備を検討する際の基本的な考え方を示した方針を策定しております。※詳細については区HPに掲載。

トップページ>板橋区教育委員会>教育委員会の方針・計画>いたばし魅力ある学校づくりプラン>小中一貫型学校（施設一体型）の施設整備方針～小学校と中学校を”つなぐ”～

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kyoikuiinkai/houshin/plan/1037581.html>

基本構想・基本計画策定の目的

基本構想・基本計画とは、学校建設に関する以下の基本的な考え方などを示し、今後の設計に反映するために策定するものです。

- 基本構想・基本計画は、学校の設計/工事を進める上での基本的な考え方や指針を示すものです。
- 小中一貫型学校の建設に向けて、学校の規模や求められる機能等学校建設に関する基本的な考え方を定めます。
- 定められた基本的な考え方について整理し、スケジュール及び概算工事費を定めます。

※直近改築校の基本構想・基本計画を区HPに掲載。

○上板橋第二中学校

トップページ>板橋区教育委員会>学校施設に関する情報>校舎の改修・改築>改築・大規模改修など実施情報>上板橋第二中学校の改築について 添付ファイル

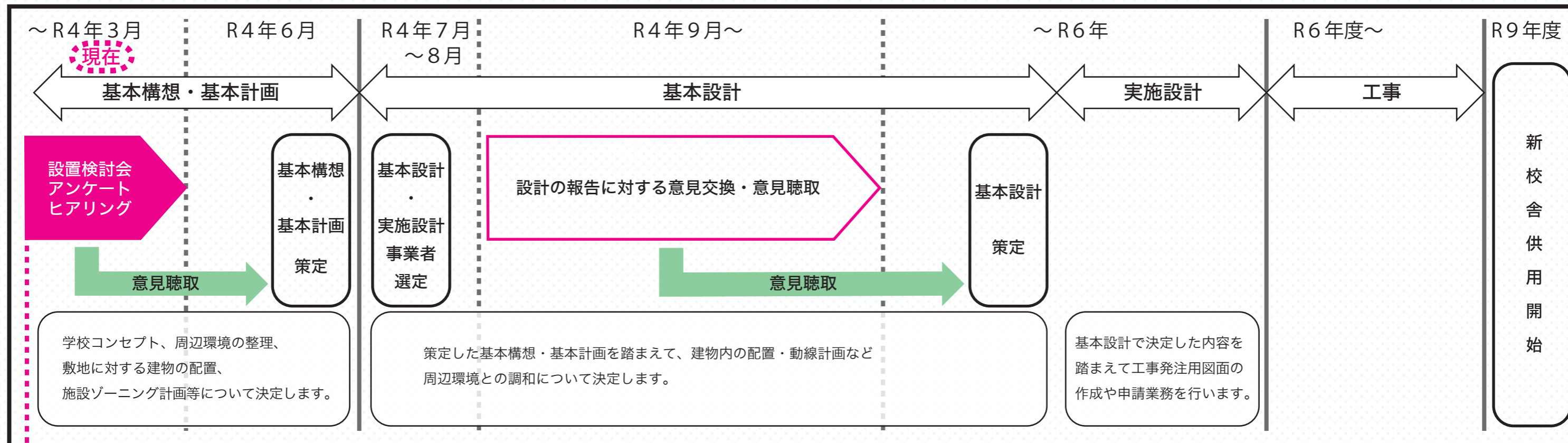
https://www.city.itabashi.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/012/630/attach_81585_1.pdf

○板橋第十小学校

トップページ>板橋区教育委員会>学校施設に関する情報>校舎の改修・改築>改築・大規模改修など実施情報>板橋第十小学校の改築>板橋第十小学校の改築について 添付ファイル

https://www.city.itabashi.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/012/632/attach_64030_2.pdf

基本構想・基本計画から改築工事までの流れ（予定）



現地点（基本構想・基本計画策定中！）

基本構想・基本計画策定までの動き（令和3年度、4年度）

項目	実施時期	内容
第4回「設置検討会」実施	令和3年10月8日	基本構想・基本計画の目的、全体スケジュールをお伝えし、設置検討委員会の皆様に地域の意見集約として実施する「ワークショップ」への出席依頼と参加者の推薦をお願いしました。
第5回「設置検討会」実施	令和3年12月13日	学校施設の現状、ワークショップの目的・テーマ等の概要についてお伝えしました。
「第1回ワークショップ」実施	令和4年1月24日	ワークショップ形式で、「地域としてどのように関わりたいか、どんな学校を作りたいか」をテーマに語り合いました。 →最終ページで様子をお伝えします。
「第2回ワークショップ」実施	令和4年2月15日	ワークショップ形式で、「建物配置を考えてみよう」をテーマに語り合いました。
第6回「設置検討会」実施	令和4年2月21日	基本構想・基本計画の作業状況についてお知らせします。
「第3回ワークショップ」	令和4年3月7日 予定	ワークショップ形式で、「地域と学校のかかわり方」をテーマに語り合います。
第7回「設置検討会」	令和4年4月 予定	「設置検討会」より、ワークショップ等が出た意見を集約し、基本構想・基本計画への提言を行います。
地域説明会	令和4年6月頃 予定	基本構想・基本計画の素案についてご報告します。
基本構想・基本計画策定	令和4年7月頃	予定

アンケート集計の速報

一貫型学校の改築に関するアンケートを、下記の方を対象に令和3年12月中旬より実施しました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。今回は、集計結果の速報をお伝えします。結果の詳細等については、今後ホームページ等でお伝えする予定です。いただいたご意見を踏まえ、基本構想・基本計画の策定作業を進めてまいります。

1) アンケート対象

- ① 志四中及び志村小の児童・保護者、生徒、教職員
- ② 志四中通学区域内にある4小学校（前野小、北前野小、緑小、北前野小）の児童・保護者
- ③ 地域の方（志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会委員、志村小学校及び志村第四中学校コミュニティスクール委員、志村第四中学校通学区域内にある町会の方）

2) 実施方法：①、②の方については、Googleフォームのアンケート機能。③の方には、用紙配布。

3) 配布数 2860

4) 回収率 32.1%

5) アンケート結果

『質問1：これからの学校にとって、特に重要だと思うもの』については、以下のようになりました。

- ・1番目「十分な広さが確保された校庭や体育館などの運動設備」
- ・2番目「グループワークなど様々な学習に対応できる教室」
- ・3番目「防犯面に配慮したつくり」

『質問2：みなさんが通われている学校やご卒業された学校で、「思い入れのあるもの（モニュメント等）」や「気に入っている部分」、「自慢できるところ』については、志村小では歴史があるところや泰山木、志村四中では雨が降っていても利用できる多目的スペースについてのご意見を多数いただきました。

『質問3：施設面以外のその他ご意見では、せっかく一貫校となるのだから交流を盛んにし、個性を大切にし、多様性を認め合う学校としてほしい等ご要望をいただきました。

「第1回ワークショップ」

第1回ワークショップでは、改築プロジェクトのアドバイスをいただいている齋尾直子先生※（東京工業大学准教授）と研究室の学生の皆さんをお招きして、学校づくりの先進事例等をご講義いただきました。その後、4グループに分かれ「地域が学校にどの様に関わりたいか」、「どんな学校をつくりたいか」をテーマに意見交換を行いました。

「地域が学校にどの様に関わりたいか」

- ・地域と子供・教員が交流できるコミュニティスペースが必要
- ・地域の方が学校行事へ参加・観覧できる施設
- ・防災拠点としてハードだけでなく、児童生徒・地域合同の防災訓練等ソフト面の連携

など、地域と学校の関わり方について様々なアイデアが出ました。

「どんな学校をつくりたいか」

- ・子どもたちの居場所となる小中連携の場
- ・安全安心でいじめ対策N01の学校を目指したい
- ・学校周辺の地域清掃など大切な文化を残す
- ・歴史のアーカイブ化やVRでの校舎再現など、歴史を語り継ぐギャラリー

など、多様な学習空間や毎日通いたくなるような雰囲気づくり、残したい歴史や文化についてアイデアが出ました。

2月15日の第2回ワークショップでは、「建物配置を考えてみよう」をテーマに図面や模型を使って、建物配置について意見交換を行いました。ワークショップの様子は、次号でお伝えします。



■齋尾先生から国内外の多様な学習空間の事例についてご講義いただきました。



■意見交換では、様々なアイデアを出していただきました。



■各グループの意見交換後には発表を行っていただきました。

※齋尾先生プロフィール

准教授 博士（工学） 一級建築士
東京工業大学建築学系/教育施設環境研究センター
専門分野：建築計画、都市・農村計画

問い合わせ先

- ・板橋区教育委員会事務局
新しい学校づくり課 学校計画・改修係
- ・電話：03（3579）2632
- ・メール：ky-gkeisui@city.itabashi.tokyo.jp